

平成29年第6回沖縄県議会

(11月定例会)

知事提出議案説明要旨

平成29年11月28日提出

沖 縄 県

ハイサイ、グスーヨー、チューウガナビラ。

平成29年第6回沖縄県議会（定例会）の開会に当たり、提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

今回提出しました議案は、予算議案4件、条例議案11件、議決議案19件、同意議案2件の合計36件であります。

まずはじめに、甲第1号議案から甲第4号議案までの予算議案について、御説明申し上げます。

甲第1号議案「平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第4号）」は、総額28億5,793万5千円を計上しており、その内訳は、沖縄振興特別推進交付金を含む国庫補助事業に6億14万8千円、その他緊急に対応を要する事業に22億5,778万7千円となっております。

これを既決予算額7,409億7,790万7千円に加えた改予算額は、7,438億3,584万2千円となります。

甲第2号議案から甲第4号議案までの予算議案は、沖縄県下水道事業特別会計、沖縄県宜野湾港整備事業特別会計の2つの特別会計及び沖縄県病院事業会計について、それぞれ所要の補正を行うものであります。

次に、乙第1号議案から乙第11号議案までの条例議案11件のうち、その主なものを御説明申し上げます。

乙第1号議案「沖縄県職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」は、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正されたことを踏まえ、非常勤職員について、子が1歳6箇月に達する日の翌日以後も育児休業が必要と認められる場合を定め、子が2歳に達する日まで育児休業をすることができることとする等の必要があることから、条例を改正するものであります。

乙第2号議案「沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」は、義務教育費国庫負担金の最高限度額の算定方法が見直されることを踏まえ、部活動指導業務等に係る特殊勤務手当の支給額を引き上げる必要があることから、条例を改正するものであります。

乙第4号議案「沖縄県税条例の一部を改正する条例」は、自動車税の賦課徴収に関する申告又は報告を行う際

の本人確認のための書類の添付を要しないこととする必要があることから、条例を改正するものであります。

乙第6号議案「沖縄県介護保険事業推進基金条例の一部を改正する条例」は、介護保険事業の健全かつ円滑な運営を推進し、及び高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう必要な支援を行うことを目的として、引き続き県が行う事業を実施し、及び市町村等が行う事業を支援するため、基金の設置期間を延長する必要があることから、条例を改正するものであります。

乙第9号議案「沖縄県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例」は、道路法施行令の一部が改正されたことを踏まえ、道路占用料の額等を改める必要があることから、条例を改正するものであります。

乙第11号議案「沖縄県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により公営住宅法の一部が改正されたこ

とに伴い、県公営住宅入居者である認知症患者等の収入の申告義務を緩和する等の必要があることから、条例を改正するものであります。

次に、乙第12号議案から乙第30号議案までの議決議案は、工事請負契約についての議決内容の一部変更や、公の施設の指定管理者の指定など19件について、議決を求めるものであります。

最後に、乙第31号議案及び乙第32号議案の同意議案は、公安委員会委員の辞職及び教育委員会委員の任期満了に伴い、それぞれ、その後任を任命するため、同意を求めるものであります。

以上、今回提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

慎重なるご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。

ユタサルグトゥ、ウニゲーサビラ。イッペーニフェーデービル。